

2019年度 芸術工学研究科 大学院学生募集要項

KOBE DESIGN UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL OF ARTS AND DESIGN

+ + 神戸芸術工科大学
+ + KOBE DESIGN UNIVERSITY

神戸芸術工科大学大学院 アドミッションポリシー

【芸術工学研究科】

デザインやアートの専門的研究と理論の深化を通して創造性豊かな研究者を育て、また、現代の多様化した環境とシステムに対応できる知識・能力・技術を備えた実践的な戦略を立てられる総合的なデザイナー・アーティストを養成すべく、学生募集を行います。

芸術工学専攻（博士後期課程）

- 「芸術工学」を基盤にして知識基盤社会を多様に支える人
- デザインやアートの学術活動を通して、創造性豊かな研究開発に意欲のある人
- 確かな教育能力並びに研究能力を兼ね備えた高等教育の教員を目指す人

総合アート&デザイン専攻（修士課程）

- デザインやアートの制作活動や学術活動を通して、創造性豊かな感性を備える人
- 現代の多様化した環境とシステムに対応するための高度な専門知識・能力・技術に高い関心を持ち、それらを身につけたいと求めている人
- 実践的な構想及び戦略を計画・立案できる総合的なデザイナーを目指す人
- 高度なアートの専門知識および卓越した表現能力・技術を備えた総合的なアーティストを目指す人

目 次

入学試験概要（修士課程）	1
一般入学試験	3
留学生入学試験	5
社会人入学試験	7
入学試験概要（博士後期課程）	8
一般入学試験	10
留学生入学試験	12
社会人入学試験	14
<hr/>	
受験に関する注意	15
身体に障がいのある出願者の事前相談について	15
合否発表と入学手続	15
個人情報の取扱い	16

〔修士課程〕 大学院入学試験概要

■ 募集人員

芸術工学研究科 総合アート&デザイン専攻 27名

■ 試験の区分

A 日程	一般入学試験	留学生入学試験	社会人入学試験
B 日程			
C 日程			

■ 選考方法

以下の方法で総合評価します。

選考方法	特記事項
書類審査（研究計画書） [100点]	<ul style="list-style-type: none"> 出願者自身が日本語で記入した本学所定の研究計画書を審査します。
専門審査 （ポートフォリオ・作品 又は論文審査）	<ul style="list-style-type: none"> 専門審査は、「ポートフォリオ」および「作品」又は「論文」を対象とし、1人あたり15分間でプレゼンテーションと質疑応答を行います。 <u>提出物要件（提出点数の不足含む）を満たさない場合は、入学試験は失格とします。</u> 【作品で審査を受ける場合】 <ol style="list-style-type: none"> 作品3点以上：本人がデザインまたは制作した作品3点以上（作品の説明パネルでも可） ポートフォリオ1点：これまでの活動実績を示す資料 （ポートフォリオは作品の中を含めない） 【論文で審査を受ける場合】 <ol style="list-style-type: none"> 論文1本以上：本人が作成した論文（卒業論文・学術論文・発表論文など）1本以上 （論文と合わせて作品を追加提示することも可） 論文は事前に提出します。出願時に出願書類一式に同封し、書留速達で郵送して下さい。 説明パネル1点以上：論文の内容を示す説明パネル ポートフォリオ1点：これまでの活動実績を示す資料 いずれの場合も、作品およびポートフォリオは、当日持参するものに限り、郵送は受け付けません。 持参した作品等は、所定のスペースに展示を行っていただきます。 所定のスペース：幅2100mm × 奥行1800mm × 高さ2000mm 使用機材等：1800mm × 600mm の長机1本、イーゼル3脚を用意します。 大学機材、電源、受験生が持参する展示機材については、出願時に提出した専門審査（作品・論文展示）における提出物調査票記載の機材が使用できます。 入学試験当日の追加・変更はできません。 作品等の搬入・展示作業・搬出は各自の責任において行うものとします。協力者が同行する場合は、入試当日に受付で申し出て下さい。なお、協力者は大学側で準備するものではありません。 展示に必要な道具・機器や消耗品は持参して下さい。大学からは提供しません。
面接 [100点]	<ul style="list-style-type: none"> 面接時間：15分程度 面接時には専門審査で提出したポートフォリオ1点を使用して下さい。

※入試当日の進行・ルールに従わなかった場合や、出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

■ 日程

入試日程	A 日 程		B 日 程		C 日 程	
区 分	一般・留学生・社会人		一般・留学生・社会人		一般・留学生・社会人	
出 願 期 間 (消印有効)	2018年6月11日(月)～6月18日(月)		2018年9月14日(金)～9月21日(金)		2019年1月23日(水)～2月1日(金)	
選 考 日	2018年 7月7日(土)	専門審査(ポートフォリオ・作品 又は論文審査)	2018年 10月13日(土)	専門審査(ポートフォリオ・作品 又は論文審査)	2019年 2月23日(土)	専門審査(ポートフォリオ・作品 又は論文審査)
		面接		面接		面接
合格発表日	2018年7月13日(金)		2018年10月19日(金)		2019年3月1日(金)	
入学手続期間 (消印有効)	2018年7月16日(月)～7月25日(水)		2018年10月22日(月)～10月30日(火)		2019年3月4日(月)～3月12日(火)	
試 験 会 場	本 学		本 学		本 学	

※出願資格審査

書類提出期間(必着)	2018年5月17日(木)～5月24日(木)	2018年8月20日(月)～8月27日(月)	2019年1月5日(土)～1月11日(金)
結果通知日	2018年6月4日(月)	2018年9月6日(木)	2019年1月18日(金)

■ 出願資格審査

学士の学位を持たない者が出願を希望する場合に、本研究科において、大学を卒業した者と同等以上の学力があるかどうかを審査するものです。資格が認定された後に、出願期間内に出願手続きを行ってください。詳細については、事前に大学院入試係にお問い合わせください。

出願資格審査を受ける場合は、次のものを出願資格審査書類提出期間内に大学院入試係に書留で郵送してください。(封筒の表に「出願資格審査書類在中」と朱書きしてください)

なお、審査の結果については、郵送で通知します。

1. 出願資格認定申請書
2. 研究従事内容証明書
3. 卒業証明書(最終学歴)
4. 成績証明書(同上)
5. 学術論文、著書、研究発表、特許、作品等の研究・業績を示す資料

■ 専門審査におけるポートフォリオ・作品又は論文の提出方法

- 論文本体は出願書類一式に同封し郵送して下さい。
- ポートフォリオ1点および、作品3点以上(作品の説明パネルでも可)または、論文の説明パネル(加えて作品も可)は、選考日当日に持参し、下記に示す所定の時間内に決められた場所に各自で設置していただきます。

日 程		A 日 程	B 日 程	C 日 程
提出場所		本 学	本 学	本 学
提 出	提出日	2018年7月7日(土)	2018年10月13日(土)	2019年2月23日(土)
	時 間	[搬入・展示可能時間] 9:15～10:00 [集 合] 10:00 [集合場所] クリエイティブセンター	[搬入・展示可能時間] 9:15～10:00 [集 合] 10:00 [集合場所] クリエイティブセンター	[搬入・展示可能時間] 9:15～10:00 [集 合] 10:00 [集合場所] クリエイティブセンター
搬 出	搬出日	2018年7月7日(土)	2018年10月13日(土)	2019年2月23日(土)
	時 間	全試験終了後	全試験終了後	全試験終了後

※集合時刻より、30分を経過した場合、欠席扱いとします。

〔修士課程〕 一般入学試験

・出願者は希望する研究指導教員にあらかじめ連絡をとり、承諾を得てください。

■ 出願資格（次の各号のいずれかに該当する者）

一般入学試験〔学内〕（A・B・C日程）

①本学学部を平成31年3月に卒業見込みの者。

一般入学試験〔学外〕（A・B・C日程）

- ①日本の大学を卒業した者および平成31年3月末日までに卒業見込みの者
- ②学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者および平成31年3月末日までに授与される見込みの者
- ③外国において学校教育における16年の課程を修了した者および平成31年3月末日までに修了見込みの者
- ④外国の学校が行う通信教育を日本において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者および平成31年3月末日までに修了見込みの者
- ⑤日本において、外国の大学相当として文部科学大臣が指定した外国の学校の課程を修了した者および平成31年3月末日までに修了見込みの者
- ⑥専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑦文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- ⑧本大学院において個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者
※⑧により出願を希望する場合は、個別に出願資格の審査を行うので、事前に大学院入試係まで問い合わせ、定められた期限（P. 2参照）までに必要書類を提出してください。

■ 出願書類（黒インクまたは黒のボールペンで記入。消えるボールペン、鉛筆、シャープペンシルは使用できません。）

1. 入学願書シート 表裏もれなく記入してください（※は記入しないでください）
 - ・写真票：3ヶ月以内に撮影した証明写真（縦4cm×横3cm。上半身、脱帽、正面、背景無地のもの）を貼付してください。写真の裏面には氏名を記入してください。
 - ・受験票：342円分の切手（速達料含）を貼付してください。
 - ・入学検定料：30,000円
「入学検定料納入方法（下記）」を参照し手続きしてください。
2. 研究計画書 本学所定の用紙A・Bに出願者自身が手書きで記入してください。
※パソコン・ワープロ等の出力紙は認められません。
3. 論文提出 専門審査で【論文で審査を受ける場合】は、出願書類一式に論文を同封して送付（書留速達）して下さい。
4. 評価書（推薦書） 出身大学で指導を受けた教員を含む2名の教員が作成し、封印したものを計2通提出してください。（※開封無効）なお用紙は推薦書筆者所属の組織（大学等）が管理する便箋等かまいません。
5. 大学卒業（見込）証明書（発行日より3ヶ月以内のもの）
6. 大学成績証明書（発行日より3ヶ月以内のもの）
7. 通知書送付用封筒 本学所定の封筒に本人氏名、宛先および郵便番号を明記し、420円分の切手（速達料含む）を貼付してください。
8. 専門審査（作品・論文展示）における使用機材等調査票 本学所定の用紙に記入して下さい。入学試験当日に追加・変更はできません。

■ 入学検定料納入方法

- ・入学検定料（30,000円）は、入学願書シートの振込依頼書を使用し、銀行振込（電信扱）にしてください。郵便為替、現金等による納入は受けません。
- ・振込み後、入学願書シートの収納印欄に銀行の収納印が押されているか確認してください。収納印がない場合、願書の受付はできません。
- ・振込金領収書は各自で保管しておいてください。

- いったん納入された入学検定料は返還できません。

■ 出願手続・方法

- 入学検定料の振込み後、出願に必要な書類をそろえ本学所定の出願書類送付用封筒で期日までに郵送してください（出願締切当日消印有効）。
- 出願は書留速達に限ります。窓口受付は一切行いません。

■ その他

- 評価書（推薦書）については、学部卒業後年数が経過し、指導を受けた教員からの評価書（推薦書）が入手できない場合は、事前に大学院入試係にお問い合わせください。

■ 授業料減免制度

神戸芸術工科大学大学院には、本学独自の特待生制度（授業料減免制度）があります。

<新入生特待生制度>

一般入学試験〔学内〕受験者のうち、成績優秀者には、初年度の授業料1/2（325,000円）を減免する制度があります。（A・B・C全日程の合格者が対象）

<在学生特待生制度>

すべての院生を対象に、1年目の実績評価をもとに成績優秀者には次年度の授業料1/2（325,000円）を減免する制度があります。

※その他大学院生を対象とした日本学生支援機構奨学金、地方自治体、民間育英団体による奨学金等さまざまな制度があります。詳しくは大学院入試係までお問い合わせください。

〔修士課程〕 留学生入学試験

- ・出願者は希望する研究指導教員にあらかじめ連絡をとり、承諾を得てください。

■ 募集人員

- ・若干名（但し、定員の枠内とします）

■ 出願資格（外国の国籍を有する者で、次の各号のいずれかに該当する者。ただし、日本国に永住している者は対象としない）

留学生入学試験〔学内〕（A・B・C日程）

- ①本学学部を平成31年3月に卒業見込みの者。

留学生入学試験〔学外〕（A・B・C日程）

- ①日本の大学を卒業した者および平成31年3月末日までに卒業所得見込みの者
- ②学校教育法（昭和22年法律第26号）第68条の2第3項の規定により学士の学位を授与された者および平成31年3月末日までに授与される見込みの者
- ③外国において学校教育における16年の課程を修了した者および平成31年3月末日までに修了見込みの者
- ④外国の学校が行う通信教育を日本において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者および平成31年3月末日までに修了見込みの者
- ⑤日本において、外国の大学相当として文部科学大臣が指定した外国の学校の課程を修了した者および平成31年3月末日までに修了見込みの者
- ⑥専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑦文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- ⑧本大学院において個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者
※⑧により出願を希望する場合は、個別に出願資格の審査を行うので、事前に大学院入試係まで問い合わせ、定められた期限（P. 2参照）までに必要書類を提出してください。
- ⑨公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が主催する日本語能力試験（JLPT）における「N2」以上の資格保有、もしくは独立行政法人日本学生支援機構が主催する日本留学試験（EJU）「日本語」の成績「220点以上」の者

■ 出願書類（黒インクまたは黒のボールペンで記入。消えるボールペン、鉛筆、シャープペンシルは使用できません。）

〔日本に居住して出願する場合〕

一般入学試験の出願書類（P. 3参照）のほか、次のものを提出してください。

1. 日本語能力についての証明書

公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が主催する日本語能力試験（JLPT）における「N2」以上の資格証明書、または、独立行政法人日本学生支援機構が主催する日本留学試験（EJU）「日本語」の成績「220点以上」の日本留学試験成績に関する証明書

※国費留学生で上記日本語能力に該当しない場合は、事前に大学院事務室へ相談してください。

2. 住民票（発行日より3ヶ月以内のもの）

市区町村長交付のものを提出してください。

3. 履歴書

本学所定の用紙に本人自筆（日本語）で必要事項を記入し、提出してください。

〔国外から出願する場合〕

一般入学試験の出願書類（P. 3参照）のほか、次のものを送付してください。

1. パスポートのコピー（空白のページを含む全ページ）
2. 日本語能力についての証明書
公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が主催する日本語能力試験（JLPT）における「N2」以上の資格証明書、または、独立行政法人日本学生支援機構が主催する日本留学試験（EJU）「日本語」の成績「220点以上」の日本留学試験成績に関する証明書
※国費留学生で上記日本語能力に該当しない場合は、事前に大学院事務室へ相談してください。
3. 履歴書（自由様式）

〔文部科学省国費外国人留学生の場合〕

奨学金受給証明書（支給月額と支給期間が明記された証明書）

■ その他

- 留学生入学試験受験希望の方は、出願する前に必ず大学院入試係にご連絡ください。
- 出願手続・方法、日程、試験場については、一般入学試験と同じです。
- すべての書類は出願者本人が日本語で記入してください。
- 提出書類のうち、評価書（推薦書）および証明書類は日本語または英語で作成したものを提出してください。英語以外の外国語で作成された書類には、公的機関での証明をうけた日本語訳を添付してください。
- 評価書（推薦書）については、学部卒業後年数が経過し、指導を受けた教員からの評価書（推薦書）が入手できない場合は、事前に大学院入試係に問い合わせてください。
- 提出に必要な送料等の費用は自己負担とします。
- 受験にかかる資料の送金に必要な手数料等は自己負担とします。
- 提出に必要な各種証明書等の原本返却を求める場合は、大学院入試係までご連絡ください。

■ 授業料減免制度

神戸芸術工科大学大学院には、本学独自の特待生制度（授業料減免制度）があります。

< 新入生特待生制度 >

留学生入学試験〔学内〕受験者のうち、成績優秀者には、初年度の授業料1/2(325,000円)を減免する制度があります。(A・B・C全日程の合格者が対象)

< 在学学生特待生制度 >

国費留学生を除くすべての院生を対象に、1年目の実績評価をもとに成績優秀者には次年度の授業料1/2(325,000円)を減免する制度があります。

※その他大学院生を対象とした日本学生支援機構奨学金、地方自治体、民間育英団体による奨学金等さまざまな制度があります。詳しくは大学院入試係までお問い合わせください。

〔修士課程〕 社会人入学試験

- ・出願者は希望する研究指導教員にあらかじめ連絡をとり、承諾を得てください。

入学試験は一般と同じ選考方法をとりますが、実務経験および業績等を考慮して行います。入学後の勉学については仕事を続けながら研究・学習ができるように、職務に関連した研究テーマで研究を進めることができます。

標準修業年限（2年）を延長（3年以上）して出願できる入試制度があります。

■ 募集人員

- ・若干名（但し、定員の枠内とします）

■ 出願資格（25歳以上の者で2年以上の実務経験があり、次の各号のいずれかに該当する者）

- ①日本の大学を卒業した者および平成31年3月末日までに卒業見込みの者
- ②学校教育法（昭和22年法律第26号）第68条の2第3項の規定により学士の学位を授与された者および平成31年3月末日までに授与される見込みの者
- ③外国において学校教育における16年の課程を修了した者および平成31年3月末日までに修了見込みの者
- ④外国の学校が行う通信教育を日本において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者および平成31年3月末日までに修了見込みの者
- ⑤日本において、外国の大学相当として文部科学大臣が指定した外国の学校の課程を修了した者および平成31年3月末日までに修了見込みの者
- ⑥専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ⑦文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- ⑧本大学院において個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、25歳に達した者
※⑧により出願を希望する場合は、個別に出願資格の審査を行うので、事前に大学院入試係まで問い合わせ、定められた期限（P. 2参照）までに必要書類を提出してください。

■ 出願書類（黒インクまたは黒のボールペンで記入。消えるボールペン、鉛筆、シャープペンシルは使用できません。）

一般入学試験の出願書類（P. 3参照）と同じものを提出してください。

■ その他

- ・社会人入学試験受験希望の方は、出願する前に必ず大学院入試係にご連絡ください。
- ・出願手続・方法等は、一般入学試験と同じです。
- ・評価書（推薦書）については、出身大学の指導教員を含めた2名の教員が作成したものを原則としますが、学部卒業後年数が経過し、指導教員からの評価書（推薦書）が入手できない場合は、事前に大学院入試係に問い合わせてください。

■ 授業料減免制度

神戸芸術工科大学大学院には、本学独自の特待生制度（授業料減免制度）があります。

<在学生特待生制度>

国費留学生を除くすべての院生を対象に、1年目の実績評価をもとに成績優秀者には次年度の授業料1/2（325,000円）を減免する制度があります。

※その他大学院生を対象とした日本学生支援機構奨学金、地方自治体、民間育英団体による奨学金等さまざまな制度があります。詳しくは大学院入試係までお問い合わせください。

〔博士後期課程〕 大学院入学試験概要

■ 募集人員

芸術工学研究科 芸術工学専攻 6名

■ 試験の区分

A日程 B日程 C日程	一般入学試験	留学生入学試験	社会人入学試験
-------------------	--------	---------	---------

■ 選考方法

以下の方法で総合評価します。

選考方法	特記事項
書類審査（研究計画書） [100点]	<ul style="list-style-type: none"> 出願者自身が日本語で記入した本学所定の研究計画書を審査します。
専門審査 (ポートフォリオ・作品 又は論文審査)	<ul style="list-style-type: none"> 専門審査は、「ポートフォリオ」および「作品」又は「論文」を対象とし、1人あたり15分間でプレゼンテーションと質疑応答を行います。 提出物要件（提出点数の不足含む）を満たさない場合は、入学試験は失格とします。 【作品で審査を受ける場合】 <ol style="list-style-type: none"> 作品3点以上:本人がデザインまたは制作した作品3点以上(作品の説明パネルでも可) ポートフォリオ1点:これまでの活動実績を示す資料 (ポートフォリオは作品の中に含めない) 【論文で審査を受ける場合】 <ol style="list-style-type: none"> 論文1本以上:本人が作成した論文(卒業論文・学術論文・発表論文など)1本以上 (論文と合わせて作品を追加提示することも可) 論文は事前に提出します。出願時に願書一式に同封し、書留速達で郵送して下さい。 説明パネル1点以上:論文の内容を示す説明パネル ポートフォリオ1点:これまでの活動実績を示す資料 いずれの場合も、作品およびポートフォリオは、当日持参するものに限り、郵送は受け付けません。 持参した作品等は、所定のスペースに展示を行っていただきます。 所定のスペース:幅2100mm×奥行1800mm×高さ2000mm 使用機材等:1800mm×600mmの長机1本、イーゼル3脚を用意します。 大学機材、電源、受験生が持参する展示機材については、出願時に提出した専門審査(作品・論文展示)における提出物調査票記載の機材が使用できます。 入学試験当日の追加・変更はできません。 作品等の搬入・展示作業・搬出は各自の責任において行うものとします。協力者が同行する場合は、入試当日に受付で申し出てください。なお、協力者は大学側で準備するものではありません。 展示に必要な道具・機器や消耗品は持参してください。大学からは提供しません。
学力試験（英語） [100点]	<ul style="list-style-type: none"> 90分試験 下記の辞書の持ち込み可（電子辞書の持ち込みは不可） <ul style="list-style-type: none"> *一般・社会人入学試験受験者:(日本語⇄英語)(日本語⇄日本語) *留学生入学試験受験者:(日本語⇄英語)(自国語⇄英語) (自国語⇄日本語)(日本語⇄日本語)
面接 [100点]	<ul style="list-style-type: none"> 面接時間:15分程度 面接時には専門審査で提出したポートフォリオ1点を使用して下さい。

※入試当日の進行・ルールに従わなかった場合や、出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

■ 日程

入試日程	A 日程		B 日程		C 日程	
区分	一般・留学生・社会人		一般・留学生・社会人		一般・留学生・社会人	
出願期間 (消印有効)	2018年6月11日(月)～6月18日(月)		2018年9月14日(金)～9月21日(金)		2019年1月23日(水)～2月1日(金)	
選考日	2018年 7月6日(金)	専門審査(ポートフォリオ・作品 又は論文審査)	2018年 10月12日(金)	専門審査(ポートフォリオ・作品 又は論文審査)	2019年 2月22日(金)	専門審査(ポートフォリオ・作品 又は論文審査)
		学力試験		学力試験		学力試験
		面接		面接		面接
合格発表日	2018年7月13日(金)		2018年10月19日(金)		2019年3月1日(金)	
入学手続期間 (消印有効)	2018年7月16日(月)～7月25日(水)		2018年10月22日(月)～10月30日(火)		2019年3月4日(月)～3月12日(火)	
試験会場	本学		本学		本学	

※出願資格審査

書類提出期間(必着)	2018年5月17日(木)～5月24日(木)	2018年8月20日(月)～8月27日(月)	2019年1月5日(土)～1月11日(金)
結果通知日	2018年6月4日(月)	2018年9月6日(木)	2019年1月18日(金)

■ 出願資格審査

修士の学位を持たない者が出願を希望する場合に、本研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があるかどうかを審査するものです。資格が認定された後に、出願期間内に出願手続きを行ってください。詳細については、事前に大学院入試係にお問い合わせください。

出願資格審査を受ける場合は、次のものを出願資格審査書類提出期間内に大学院入試係に書留で郵送してください。(封筒の表に「出願資格審査書類在中」と朱書きしてください)

なお、審査の結果については、郵送で通知します。

1. 出願資格認定申請書
2. 研究従事内容証明書
3. 卒業証明書(最終学歴)
4. 成績証明書(同上)
5. 学術論文、著書、研究発表、特許、作品等の研究・業績を示す資料

■ 専門審査におけるポートフォリオ・作品又は論文の提出方法

- 論文本体は事前送付とします。
- ポートフォリオ1点および、作品3点以上(作品の説明パネルを含む)または、論文の説明パネル(加えて作品も可)は、選考日当日に持参し、下記に示す所定の時間内に決められた場所に各自で設置していただきます。

日 程		A 日程	B 日程	C 日程
提出場所		本学	本学	本学
提出	提出日	2018年7月6日(金)	2018年10月12日(金)	2019年2月22日(金)
	時 間	[搬入・展示可能時間] 9:15～10:00 [集 合] 10:00 [集合場所] クリエイティブセンター	[搬入・展示可能時間] 9:15～10:00 [集 合] 10:00 [集合場所] クリエイティブセンター	[搬入・展示可能時間] 9:15～10:00 [集 合] 10:00 [集合場所] クリエイティブセンター
搬出	搬出日	2018年7月6日(金)	2018年10月12日(金)	2019年2月22日(金)
	時 間	全試験終了後	全試験終了後	全試験終了後

※集合時刻より、30分を経過した場合、欠席扱いとします。

〔博士後期課程〕 一般入学試験

・出願者は希望する研究指導教員にあらかじめ連絡をとり、承諾を得てください。

■ 出願資格（次の各号のいずれかに該当する者）

一般入学試験 [学内] (A・B・C 日程)

①本研究科修士課程を平成31年3月に修了見込みの者。

一般入学試験 [学外] (A・B・C 日程)

①修士の学位または専門職学位を有する者および平成31年3月末日までに取得見込みの者

②外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および平成31年3月末日までに取得見込みの者

③外国の学校が行う通信教育を日本において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および平成31年3月末日までに取得見込みの者

④日本において外国の大学院相当として文部科学大臣が指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および平成31年3月末日までに取得見込みの者

⑤文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）

〔大学を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学・研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者〕

⑥本大学院において個別の出願資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者

※⑥により出願を希望する場合は、個別に出願資格の審査を行うので、事前に大学院入試係まで問い合わせ、定められた期限（P. 9参照）までに必要書類を提出してください。

■ 出願書類（黒インクまたは黒のボールペンで記入。消えるボールペン、鉛筆、シャープペンシルは使用できません。）

1. 入学願書シート 表裏もれなく記入してください（※は記入しないでください）
 - ・写真票：3ヶ月以内に撮影した証明写真（縦4cm×横3cm。上半身、脱帽、正面、背景無地のもの）を貼付してください。写真の裏面には氏名を記入してください。
 - ・受験票：342円分の切手（速達料含）を貼付してください。
 - ・入学検定料：30,000円
「入学検定料納入方法（下記）」を参照し手続きしてください。
2. 研究計画書 本学所定の用紙①～⑥に出願者自身が手書きで記入してください。
※パソコン・ワープロ等の出力紙は認められません。
3. 修士論文の概要 本学所定の用紙に記入したものまたは修士論文概要（写しでも可）を提出してください。なお、一定の概要がある場合は所定の用紙によらなくても構いません。
また、修了見込みの者は、修士論文の研究題目とその研究の進捗状況について記入してください。
4. 論文提出 専門審査で【論文で審査を受ける場合】は、出願書類一式に論文を同封して送付（書留速達）して下さい。
5. 評価書（推薦書） 出身大学院で指導を受けた教員を含む2名の教員が作成し、封印したものを計2通提出してください。（※開封無効）なお用紙は推薦書筆者所属の組織（大学等）が管理する便箋等がかまいません。
6. 修士課程修了（見込）証明書（発行日より3ヶ月以内のもの）
7. (学部)成績証明書（発行日より3ヶ月以内のもの）
8. (大学院)成績証明書（発行日より3ヶ月以内のもの）
9. 通知書送付用封筒 本学所定の封筒に本人氏名、宛先および郵便番号を明記し、420円分の切手（速達料含む）を貼付してください。
10. 専門審査（作品・論文展示）における使用機材等調査票 本学所定の用紙に記入して下さい。入学試験当日に追加・変更はできません。

■ 入学検定料納入方法

- 入学検定料（30,000円）は、入学願書シートの振込依頼書を使用し、銀行振込（電信扱）にしてください。
- 郵便為替、現金等による納入は受けません。
- 振込み後、入学願書シートの収納印欄に銀行の収納印が押されているか確認してください。収納印がない場合、願書の受付はできません。
- 振込金領収書は各自で保管しておいてください。
- いったん納入された入学検定料は返還できません。

■ 出願手続・方法

- 入学検定料の振込み後、出願に必要な書類をそろえ本学所定の出願書類送付用封筒で期日までに郵送してください（出願締切当日消印有効）。
- 出願は書留速達に限ります。窓口受付は一切行いません。

■ その他

- 評価書（推薦書）については、大学院修了後年数が経過し、指導を受けた教員からの評価書（推薦書）が入手できない場合は、事前に大学院入試係にお問い合わせください。

■ 授業料減免制度

神戸芸術工科大学大学院には、本学独自の特待生制度（授業料減免制度）があります。

<新入生特待生制度>

一般入学試験〔学内〕受験者のうち、成績優秀者には、初年度の授業料1/2（325,000円）を減免する制度があります。（A・B・C全日程の合格者が対象）

<在学生特待生制度>

すべての院生を対象に、1年目の実績評価をもとに成績優秀者には次年度の授業料1/2（325,000円）を減免する制度があります。

※その他大学院生を対象とした日本学生支援機構奨学金、地方自治体、民間育英団体による奨学金等さまざまな制度があります。詳しくは大学院入試係までお問い合わせください。

〔博士後期課程〕 留学生入学試験

- ・出願者は希望する研究指導教員にあらかじめ連絡をとり、承諾を得てください。

■ 募集人員

- ・若干名（但し、定員の枠内とします）

■ 出願資格（外国の国籍を有する者で、次の各号のいずれかに該当する者。ただし、日本国に永住している者は対象としない） 留学生入学試験〔学内〕（A・B・C日程）

- ①本研究科修士課程を平成31年3月に修了見込みの者。

留学生入学試験〔学外〕（A・B・C日程）

- ①修士の学位または専門職学位を有する者および平成31年3月末日までに修士の学位を取得見込みの者
- ②外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および平成31年3月末日までに取得見込みの者
- ③外国の学校が行う通信教育を日本において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および平成31年3月末日までに修了見込みの者
- ④日本において外国の大学院相当として文部科学大臣が指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および平成31年3月末日までに修了見込みの者
- ⑤文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）

〔大学を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学・研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者〕

- ⑥本大学院において個別の出願資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者

※⑥により出願を希望する場合は、個別に出願資格の審査を行うので、事前に大学院入試係まで問い合わせ、定められた期限（P.9参照）までに必要書類を提出してください。

- ⑦公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が主催する日本語能力試験（JLPT）における「N2」以上の資格保有、もしくは独立行政法人日本学生支援機構が主催する日本留学試験（EJU）「日本語」の成績「220点以上」の者

■ 出願書類（黒インクまたは黒のボールペンで記入。消えるボールペン、鉛筆、シャープペンシルは使用できません。）

〔日本に居住して出願する場合〕

一般入学試験の出願書類（P.10参照）のほか、次のものを提出してください。

1. 日本語能力についての証明書

公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が主催する日本語能力試験（JLPT）における「N2」以上の資格証明書、または、独立行政法人日本学生支援機構が主催する日本留学試験（EJU）「日本語」の成績「220点以上」の日本留学試験成績に関する証明書

※国費留学生で上記日本語能力に該当しない場合は、事前に大学院事務室へ相談してください。

2. 住民票（発行日より3ヶ月以内のもの）

市区町村長交付のものを提出してください。

3. 履歴書

本学所定の用紙に本人自筆（日本語）で必要事項を記入し、提出してください。

〔国外から出願する場合〕

一般入学試験の出願書類（P.10参照）のほか、次のものを送付してください。

1. パスポートのコピー（空白のページを含む全ページ）

2. 日本語能力についての証明書

公益財団法人日本国際教育支援協会と独立行政法人国際交流基金が主催する日本語能力試験（JLPT）における「N2」以上の資格証明書、または、独立行政法人日本学生支援機構が主催する日本留学試験（EJU）「日本語」の成績「220点以上」の日本留学試験成績に関する証明書

※国費留学生で上記日本語能力に該当しない場合は、事前に大学院事務室へ相談してください。

3. 履歴書（自由様式）

〔文部科学省国費外国人留学生の場合〕

奨学金受給証明書（支給月額と支給期間が明記された証明書）

■ その他

- 留学生入学試験受験希望の方は、出願する前に必ず大学院入試係にご連絡ください。
- 出願手続・方法、日程、試験場については、一般入学試験と同じです。
- すべての書類は出願者本人が日本語で記入してください。
- 提出書類のうち、評価書（推薦書）および証明書類は日本語または英語で作成したものを提出してください。英語以外の外国語で作成された書類には、公的機関での証明をうけた日本語訳を添付してください。
- 評価書（推薦書）については、大学院修了後年数が経過し、指導を受けた教員からの評価書（推薦書）が入手できない場合は、事前に大学院入試係に問い合わせてください。
- 提出に必要な送料等の費用は自己負担とします。
- 受験にかかる資料の送金に必要な手数料等は自己負担とします。
- 提出に必要な各種証明書等の原本返却を求める場合は、大学院入試係までご連絡ください。

■ 授業料減免制度

神戸芸術工科大学大学院には、本学独自の特待生制度（授業料減免制度）があります。

< 新入生特待生制度 >

留学生入学試験〔学内〕受験者のうち、成績優秀者には、初年度の授業料1/2(325,000円)を減免する制度があります。(A・B・C全日程の合格者が対象)

< 在学生特待生制度 >

国費留学生を除くすべての院生を対象に、1年目の実績評価をもとに成績優秀者には次年度の授業料1/2(325,000円)を減免する制度があります。

※その他大学院生を対象とした日本学生支援機構奨学金、地方自治体、民間育英団体による奨学金等さまざまな制度があります。詳しくは大学院入試係までお問い合わせください。

〔博士後期課程〕 社会人入学試験

- ・出願者は希望する研究指導教員にあらかじめ連絡をとり、承諾を得てください。

入学試験は一般と同じ選考方法をとりますが、実務経験および業績等を考慮して選考します。入学後の勉学については企業等に在職のまま、仕事を続けながら研究・学習ができるような制度があります。すなわち、在職中の職場における活動が博士論文の基礎として適当と認められれば、定期的に指導教員の指導を受けつつその仕事を続け、これを論文としてまとめます。

■ 募集人員

- ・若干名（但し、定員の枠内とします）

■ 出願資格（25歳以上の者で2年以上の実務経験があり、次の各号のいずれかに該当する者を対象とします。）

- ①修士の学位または専門職学位を有する者および平成31年3月末日までに修士の学位を取得見込みの者
- ②外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および平成31年3月末日までに取得見込みの者
- ③外国の学校が行う通信教育を日本において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および平成31年3月末日までに修了見込みの者
- ④日本において外国の大学院相当として文部科学大臣が指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および平成31年3月末日までに修了見込みの者
- ⑤文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）

〔大学を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学・研究所等において2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者〕

- ⑥本大学院において個別の出願資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、25歳に達した者

※⑥により出願を希望する場合は、個別に出願資格の審査を行うので、事前に大学院入試係まで問い合わせ、定められた期限（P.9参照）までに必要書類を提出してください。

■ 出願書類（黒インクまたは黒のボールペンで記入。消えるボールペン、鉛筆、シャープペンシルは使用できません。）

一般入学試験の出願書類（P.10参照）と同じものを提出してください。ただし、社会人入学試験を受験される方は、出願書類「3. 修士論文の概要」に代わり研究・業績（本学指定の用紙を使用しても可）を示すものを提出しても構いません。その際、研究・業績を示す関連する別資料がある場合はそれについても提出してください。

■ その他

- ・社会人入学試験受験希望の方は、出願する前に必ず大学院入試係にご連絡ください。
- ・出願手続・方法等は、一般入学試験と同じです。
- ・評価書（推薦書）については、出身大学院の指導教員を含めた2名の教員が作成したものを原則としますが、大学院修了後年数が経過し、指導教員からの評価書（推薦書）が入手できない場合は、事前に大学院入試係に問い合わせてください。

■ 授業料減免制度

神戸芸術工科大学大学院には、本学独自の特待生制度（授業料減免制度）があります。

<在学生特待生制度>

国費留学生を除くすべての院生を対象に、1年目の実績評価をもとに成績優秀者には次年度の授業料1/2（325,000円）を減免する制度があります。

※その他大学院生を対象とした日本学生支援機構奨学金、地方自治体、民間育英団体による奨学金等さまざまな制度があります。詳しくは大学院入試係までお問い合わせください。

受験に関する注意

1. 試験場には駐車場がありませんので、必ず公共の交通機関を利用してください。
2. 試験開始（作品提出及び面接については集合時刻）後30分以上遅刻した者には受験を認めません。
3. 試験時間中は携帯電話等の通信機器の使用を禁じます。
4. 不正行為者には退場を命じ、すべての試験を失格とします。また試験中は、すべて試験監督者の指示に従ってください。
5. 入試当日の進行・ルールに従わなかった場合や、出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

身体に障がいのある出願者の事前相談について

受験上の特別な措置および修学上の特別な配慮を必要とする場合は、事前相談を受けつけます。大学院入試係に下記の期限までに申し出てください。

A日程：2018年6月4日（月）

B日程：2018年8月31日（金）

C日程：2019年1月8日（火）

■ 入試に関する問い合わせ窓口

神戸芸術工科大学大学院入試係

TEL.078-795-7447 FAX.078-796-2559

e-mail: office-gsad@kobe-du.ac.jp

合否発表と入学手続

■ 合否発表

合否は郵送のみで本人宛に通知します。電話等による問い合わせには一切応じられません。

■ 入学手続

1. 合格者は、入学手続期間内に入学金その他の学費を納入し、入学手続書類を提出してください。
なお、A・B日程については、入学金を入学手続期間内に納入し、その他の納入金の学費を12月10日（月）までに納入することができます。また、C日程については、入学金および、その他の納入金の学費を入学手続期間内に納入してください。
2. いかなる理由があっても、入学手続期間内に手続きを完了しない者は入学資格を取り消します。
3. 入学手続完了後、入学を辞退する場合は、所定の期間内に辞退の手続をしてください。納入金から入学金を除き返還することができます。詳しくは大学院入試係までお問い合わせください。

※入学辞退、授業料等学費返還手続等締切日 2019年3月30日（土）必着

■ 平成31年度入学金・学費（授業料及び教育充実費）

（単位＝円）

種 別	年 額	前 期		後 期	
		第 1 回 (入学時必要額)	第 2 回 (7月納付)	第 1 回 (10月納付)	第 2 回 (1月納付)
入 学 金	360,000	360,000	—	—	—
授 業 料	650,000	162,500	162,500	162,500	162,500
教育充実費	350,000	87,500	87,500	87,500	87,500
計	1,360,000	610,000	250,000	250,000	250,000

*入学時のみ、教育後援会費20,000円、学生フォーラム会費20,000円が必要です。

*その他、課程・専攻によって異なりますが、教材・研究費等が必要です。

〔修士課程〕

- 本学部からの現役の大学院入学者に限り入学金を免除し、それ以外の本学部卒業生は、入学金を半額免除する。
- 修士課程の社会人入学者で入学当初に修業年限を3年以上と定めた者は、入学年度2年間の学費等を修業年限で除した金額を年額とする。

〔博士後期課程〕

- 本大学院修士課程からの現役大学院博士後期課程入学者に限り入学金を免除し、それ以外の本大学院修士課程修了者は、入学金を半額免除する。
- 本大学院博士前期課程修了者が同課程終了後1年以上経過した後、本大学院博士後期課程に進学する場合は、入学金を半額免除する。

個人情報情報の取扱い

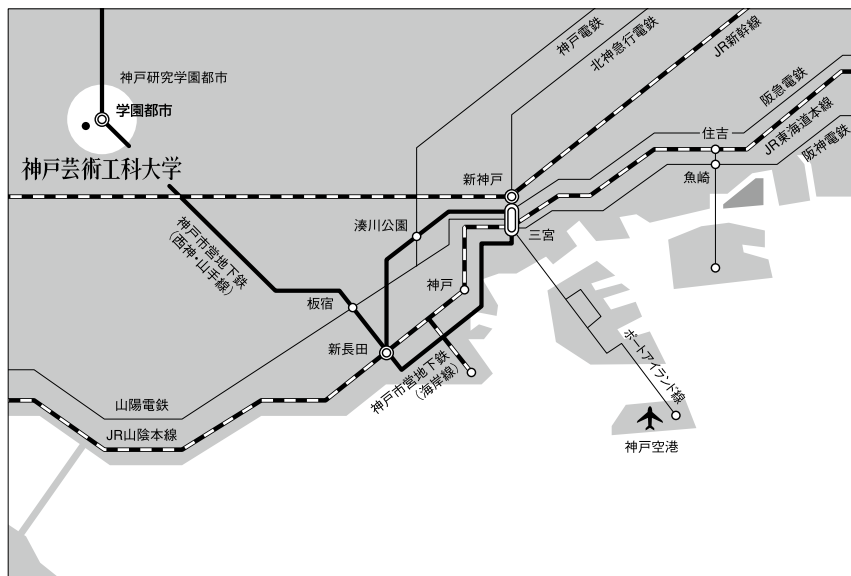
出願に際し、入学願書に記入された住所、氏名その他出願者の個人情報については、個人情報保護法に基づき、適正な管理を行い、入学者選抜及び受験票、合否結果通知等の郵送、個人を特定できない統計資料の作成以外の目的には本人の同意なしに使用いたしません。

試験場案内

〈付近図〉



〈電車案内〉



●最寄駅より

神戸市営地下鉄（西神・山手線）「学園都市」駅より大学へ、南へ徒歩約6分。

●交通機関…大学最寄りの「学園都市」駅まで

大阪方面より

- ◆JR、阪急電鉄、阪神電鉄「三宮」駅より、神戸市営地下鉄に乗り換え（「三宮」駅より約23分）。

姫路方面より

- ◆JR「新長田」駅より、神戸市営地下鉄に乗り換え（「新長田」駅より約12分）。
- ◆JR「舞子」駅、山陽電鉄「舞子公園」駅より、神戸市営バスまたは山陽電鉄バス（51・53・54系統）にて「学園都市駅前」停留所下車（「舞子」「舞子公園」駅より約25分）。
- ◆山陽電鉄「板宿」駅より、神戸市営地下鉄に乗り換え（「板宿」駅より約10分）。

新幹線利用の場合

- ◆JR「新神戸」駅より、神戸市営地下鉄に乗り換え（「新神戸」駅より約25分）。

航空機利用の場合

- ◆神戸空港へは、東京（羽田）、札幌（新千歳）、仙台、茨城、長崎、鹿児島、沖縄（那覇）の各空港より就航（2018年4月現在）神戸新交通「神戸空港」駅より、ポートアイランド線（ポートライナー）に乗り換え、「三宮」駅下車。「三宮」駅より、神戸市営地下鉄に乗り換え（「神戸空港」駅より約50分）。

※神戸市営地下鉄は、「三宮」「湊川公園」「新長田」「板宿」の各駅で、他社線（JR、阪急電鉄、阪神電鉄、山陽電鉄、神戸電鉄）と接続しています。

+ + 神戸芸術工科大学

+ + KOBE DESIGN UNIVERSITY

〒651-2196 神戸市西区学園西町8-1-1

8-1-1, Gakuennishi-machi, Nishi-ku, Kobe 651-2196 Japan.

神戸芸術工科大学大学院入試係

TEL.078-795-7447 FAX.078-796-2559

<http://www.kobe-du.ac.jp>